

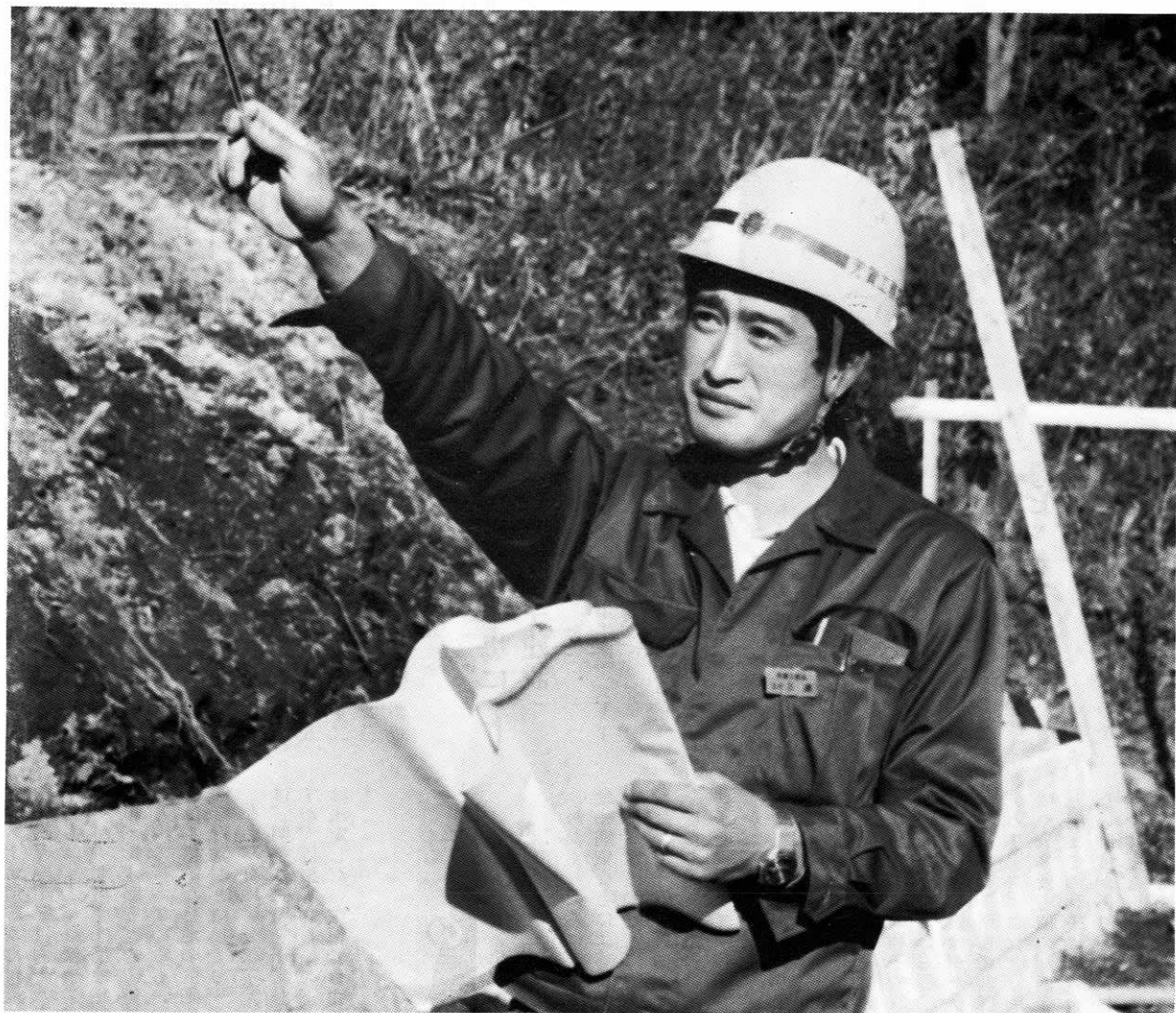
たかのす

昭和44年5月14日 第3種郵便物認可(1部16円)

人口と世帯数

10月31日現在		(前月比)
総人口	25,373人	(16人増)
男	12,339人	(11人増)
女	13,034人	(5人増)
世帯数	7,019世帯	(増減なし)

編集と発行 鷹巣町役場総務課広報係



働く若者

建設会社で働く三浦賢司君(新松葉町・26歳)

彼は、能代工業高校土木科を卒業と同時に東京の東亜建設に入社。あらゆる土木関係の現場で働きながら技術をマスター。長男であることから昨年の七月にUターン。すぐ現在の会社に勤務、土木現場監督の仕事に励んでいる。

一八二センチと長身の彼は、中学校からバスケットを始め、高校では埼玉国体で優勝したほか、インターハイなどでチームの一員としてすばらしい成績をあげている。

社会人となつてからは練習も思うにまかせなかったというが、町に帰ってからは早速クラブに入り、昨年の県民スポーツ大会では名セクターとして活躍、当町バスケットが初めての全県制覇をしている。スポーツマンだけに性格は明るく礼儀の正しい好青年だ。

No.373

52・12・1

着々すすむ町道整備

＝七日市～松沢線完成で＝

バス路線は全面舗装完了



改良舗装が完成した七日市～松沢線

町では、道路交通網の整備を重点施策の一つとして取り上げ、道路の改良舗装、橋梁の新設など積極的にすすめています。このほど七日市～松沢線の改良舗装工事が完了したことに伴い、町内のバス路線はすべて舗装道となりました。

改良舗装がおわった町道七日市～松沢線の総延長は十二・五キロメートル。バス路線は五十二年度までに改良舗装を行うという町の基本方針にそって、昨年度から二カ年で改良舗装をすすめていたものです。七日市～松沢線の二カ年の総事業費は二億四百五十三万七千円で、内訳は道路拡充のための土地買収に七百七十二万六千円、改良工事に八千四百五十一万一千円、舗装に一億一千六百三十六万円を投じています。

なお、バス路線は七日市～松沢

線のほかに、ここ数年のあいだに摩当り李岱線一千六百五十メートル、千二十四万五千円で、二本杉り岩谷線一千二百二十メートルを二千五百十五万五千円で、綴子り松原線三千二百八十六メートルを六千六百二十七万三千円でそれぞれ舗装が完成、距離感がぐんと短縮されました。

薬師山スキー場に 大型ヒュッテ建設

町営薬師山スキー場に、スキーシーズンの開幕までにヒュッテ一棟を建設することになり、急ピッチで工事がすすめられています。建設中のヒュッテは、プレハブ式で百三十二平方メートル、休憩室、事務室、トイレがつき、百三十人が収容でき、概設のヒュッテと合せると約三百人近いスキーヤーを収容できる見込みです。

なお、建設費は二百八十五万円、完成は十二月二十日の予定。

墓地公園整地作業 急ピッチですすむ

墓地公園の整地工事が急ピッチで行われています。造成場所は、脇神宇石巻岱（鉢

巻山、上水道貯水池付近）で、面積は二万一千三百六十八平方メートル。工事は、二年継続事業で行われますが、今年度は整地、傾斜地の石垣、排水路などを工事費二千五百万円で行っているもので、来年度は本格的な墓地の区画や環境整備を行うことにしております。

税の窓

貯蓄と税金

わたくしたちは、住宅の購入資金や病気などによる不測の出費、また、老後の安定に備えて預金をしたり公社債を買ったりして貯蓄をします。預金や公社債の利子は利子所得として所得税がかかりますが、一定の手続きをとることで非課税の扱いを受けることができます。

一般にマル優といわれているもので、預貯金や貸付信託、公社債投資信託などの利子や収益の分配金には、一人元金三〇〇万円までを限度として税金がかからない、少額貯蓄の利子所得の非課税制度があります。これとは別々に国債や公募地方債の額面金額三〇〇万円までの利子には税金がかからない制度があり、これは一般に特別マル優といわれています。更に、この二つの制度とは別

町長日誌

11月1日～11月15日

- 1日 駐車場の件について銀座通りと農協との懇談会
- 7日 消防団幹部会
- 8日 水田総合利用対策推進会議
- 9日 市町村長および幹部職員研修会①秋田市
- 10日 町農業後継者対策協議会
- 11日 町内建設現場視察
- 14日 秋田県都市計画協会役員会、総会①秋田市
- 15日 町内建設現場視察
- 内外情勢調査会①大館市簡保協会団体推進協議会

議会日誌

11月1日～11月15日

- 1日 駐車場の件について銀座通りと農協との懇談会
- 6日 保育園保護者大会
- 7・15日 決算特別委員会

くで、サラリーマンの財産形成を目的として設けられている勤労者財産形成貯蓄については、元本五〇〇万円までの利子には税金がかかりません。

また、住宅を取得する目的で一定の要件にあてはまる貯蓄をしたときは「住宅貯蓄控除」が受けられます。

農業後継者対策協議会発足

『学校との連携は南小を指定』

十万羽養鶏など見学

当町は、国と県が今年度から始めた「地域農業後継者特別事業」の指定を受け、ことしから五カ年事業で農業後継者対策を推進することになり、その第一歩がスタートしました。

この事業は、近年、若年労働力の都会への流出、新規就農者の減少、農業生産の担い手の老令化等が進行していることから、国と県では、地域ぐるみで農業後継者の育成確保に当たる体制を確立するため、「地域農業後継者対策特別事業」を行うことになったもので、県内では十三市町村が指定されて

おります。

町では第一回目の会議を十一月九日役場会議室で開き、まず出川町長から十二人の委員に委嘱状を交付したあと、事業の具体的なすめ方などを協議しましたが、初

年度の事業として▽学校教育との連携、▽地域産業青年活動の促進を二本の柱にして具体的活動を展開することになりました。

学校教育との連携では南小学校（大川多郎兵衛校長）を指定、さっそく同校の四・五年生五十八人が、十一月十日、野外農業教室を開き先進農家を見学しました。

当日は、午前八時三十分にはバス一台に乗り同校を出発、農業改良普及員の案内で、最初に十万羽養鶏の小原農産を見学。一日に卵約七万個を生み、一カ月約三千五百万円の売り上げになる。などテキストにメモをとりながら熱心に見学していました。

このあと、合川町の大野台愛生園、森吉町の石田リンド園と大野台牧場を見学。あとで感想文を書き文集を作ることにしておりますが、学校では、農業に関する課外

活動を積極的にすすめて、児童に農業に関心と理解を深めさせていくことにしております。

また、地域農業青年の活動では、とりあえず町で発行した「鷹巣町の農林業」をもとに、農業の動向や位置づけを学習。青年の経営参加と制度資金の活用、地域農業の振興について研究集会を開くことにしております。

なお、町の地域農業後継者対策協議会委員に委嘱された方は次のとおりです。

中島千代吉（農業改良普及所長）
武石篤正（同普及専門員）花田吉蔵（農委事務局長）大川多郎兵衛（南小校長）近藤次夫（社教課長）
中島道枝（生改連会長）堀部哲秀（七日市農協）畠山達也（沢口農協）三沢勇悦（指導農業主）高橋文爾（経営農業主）米沢正一（同）畠山喜久雄（農近ゼミ会長）

戸籍問答

戸籍謄・抄本の請求について

問

近所の人になたのまれて戸籍謄本をとりに行ったところ、以前と請求のしかたが変わっていましたか、どうしてでしょうか。

答

昨年十二月一日から戸籍謄本の交付請求のしかたが改正され、他人の戸籍や除籍の謄本の請求するときは「請求の事由」、つまり何の目的に使用するかを具体的に記載しなければならいことになりました。

そして、もしその請求が不当な目的によるものであるときは請求に応じられないこととなります。

国民年金

納め忘れていませんか

＝今月は納期 早めに納めよう＝

国民年金の保険料は、下記のように納める期限が定められています。

長い間納め忘れたため、年金を受けられない人もいます。早めに納めましょう。

保険料は、納められない事情がある場合、希望して加入（任意加入）した人を除き免除されます。お気軽にご相談ください。

年金を受けるには、保険料を納めるか、免除されるかです。

お宅では、納め忘れはありませんか？

国民年金についてのお問い合わせは、役場町民課年金係まで（電話2-1111）

＜保険料の納める期限＞

4月～6月分は……6月30日までに

7月～9月分は……9月30日までに

10月～12月分は……12月31日までに

1月～3月分は……3月31日までに

※保険料は、納付書で銀行に納めてください。（納付書を紛失したときはご連絡ください。）

※国民年金委員が集金してくれている地域もあります。



農業後継者対策協議会と農業教室で養鶏場を視察する南小児童



喜びの高橋君と千葉校長



高橋将樹君(綴小)

＝中央審査で＝

特選健康優良児に

五十二年度全日本健康優良児中央審査に、秋田県代表として出席していた、綴小学校六年高橋将樹君は、惜しくも日本一は逸したものの見事、特選健康優良児に選ばれ、去る十一月三日東京有楽町の朝日新聞本社講堂で行われた表彰式で、特選児童の表彰を受けた。

将樹君は、秋田県の健康優良審査で第一位となり、県代表として十月三十日に上京、宿舎の東京青年文化会館に入って、三十一日からの中央審査も無事こなし、見事特選健康優良児(全国で十人)に選ばれたものです。

表彰式で将樹君は、男子特選児童の表彰で真っ先に登壇、表彰会長の広岡朝日新聞社長から賞状とオリーブ、ハトをかたどった盾を贈られました。

将樹君は、身長一・六二メートル、体重五十一・六キログラム。学力はもちろん、スポーツも万能、学校では児童会を務めています。

西小は二年連続 健康優良校に!!

西小学校(高田政男校長)は健康優良学校審査で、昨年に続いて小規模校の部(十一学級以下)で秋田県一に選ばれ、去る十一月三日朝日新聞社講堂で行われた表彰式で、全日本健康優良学校賞を受賞しました。

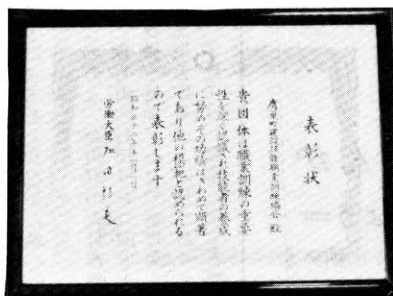
西小学校は十学級、児童二百三十九人で、学習や特別活動などバランスのとれた学校経営は、応募

校の中でも群を抜いて、文句なしの秋田県一の健康優良校に選ばれたものです。
同校の二年連続しての栄誉は、

技能者養成の功績で

建設技能職業訓練協会

労働大臣表彰!!



町の建設技能職業訓練協会(出川礼一会長)は、このほど東京虎の門機械振興会館で行われた全国職業訓練大会で、建設技能高等訓練校の実績が認められ労働大臣表彰を受けました。

建設技能訓練校(公民館三階に開設)は、去る四十五年に開校、大工、左官、板金、塗装など、職人の見習い生を教育しているもので、毎月日曜日三回、一日五時間から八時間勉強し、修業年限は三年。学科も建築、構造、測量、法規、製図の専門学科のほかに数学、国

学校ぐるみ、地域ぐるみの教育に對する関心の高さを示したもので、関係者からは高く評価されています。

語、社会、体育などの一般教養も勉強している。

同校には、現在十九名の生徒が学んでいるが、これまで技能五輪全国大会に県代表として毎年のように出場するなど、そのレベルの高さは関係者から高く評価され、昨年は技能者養成に尽した功績で県知事表彰を受けています。

中央画壇で高く評価

東京・一
線美術展

九島氏に努力賞

第二十八回一線美術会展覧会に、七日市品類の「炭焼き」を題材に百号の油絵を出展していた同会無審査会員九島泰二氏(松葉町)は、会員としては最高の賞である努力賞を受賞しました。

九島氏は、昨年、会友から会員に推挙されたばかりで最高の賞を受賞したものです。(努力

「県職業訓練大会」 で吉岡さん受彰

第九回秋田県職業訓練振興大会が十一月八日、秋田市の県産業会館で行われましたが、席上、広小路吉岡興氏(38)は、事業内職業訓練の発展向上に尽力した功績で県職業訓練連合会長から表彰を受けました。

吉岡さんは、町の建設技能高等職業訓練校の体育の先生を六年前から務め、若い技能職人の指導にあたっています。

このほど東京で行われた大会には、協会の島山光由専任理事と河田喜七郎事務局長が出席、晴れの労働大臣表彰を受賞しました。

中央公園に「いいの森」造成

紅葉樹を主体に植栽

『休憩所やあずま屋も』

中央公園に二年計画ですすめている「いいの森」造成事業の今年度がこのほど完成しました。

一年目の今年は、事業費五千四百八千円で植栽、自然休業施設、林相改良などを行ったもので、植栽はとうだん、琉球、大紫、などのつつじ九十五本のほかに、中央公園に不足している秋の紅葉樹木、カエデ、梅モドキ、イチヨウ、ナナカマドなど三級二百十本、合計三百五本を百八十万円で植栽し

ております。

自然休業施設は、七十九・二平方メートル(二十四坪)の休憩所一棟、十三・二平方メートルのあずま屋一棟、ベンチ十カ所を二百四十万円で、また、林相改良と修景施設は九十四万八千円で下刈、かれ枝切り、間伐等を行っており、中央公園は一段と整備されました。

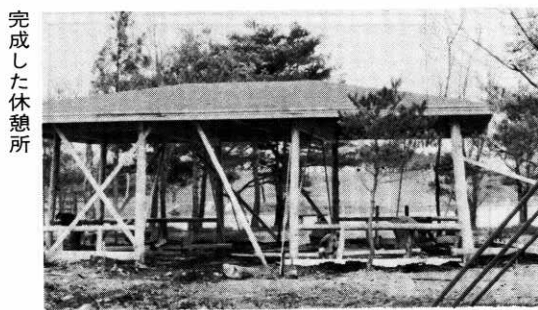
なお、来年度は駐車場、遊歩道、樹木園、キャンプ場などが事業費五百三十万円で整備される予定です。

お知らせ

『育林運動標語募集』

国土緑化推進委員会では、森林愛護、自然保護、環境緑化などの育林運動の標語を募集しています。締め切りは、五十三年一月末日まで、どなたでも応募できます。

作品は、官製はがきに「育林運動標語」として標語を記載し、住所、氏名、年令、職業を明記のうえ、東京都千代田区平河町二一七砂防会館内 国土緑化推進委員会あて送付してください。



完成した休憩所

入選および佳作若干名には、国土緑化推進委員会理事長賞および副賞(賞金・入選一万円、佳作三千円)が贈られます。

『大町に信号機増設』

大町(国道一〇五号)に、あらたに新式の信号機が二カ所設置さ

れることになりました。

設置される場所は、奈良医院前と羽後銀行前の交差点で、現在の大石石油前、農協前の各交差点とは無線式によって系統的に運用されることとなりますので、朝夕の交通渋滞が相当緩和されることになりそうです。

また、米代町の秋田銀行前、秋田相互銀行前の信号機には、歩行

『湯の岱温泉の分析結果出る』

リュウマチや高血圧に効く

湯ざめなく体ポカポカ

湯の岱に開発した温泉の分析を、県衛生科学研究所に依頼していましたが、このほど分析結果が判明、町に報告されました。

湯の岱に開発した温泉の分析を、県衛生科学研究所に依頼していましたが、このほど分析結果が判明、町に報告されました。

噴で毎分九十四・二立方メートル、温度は三十八度で無色透明。泉質は含食塩石膏泉(緩和低張温泉)で、湯に入ったあとに湯ざめがなく、体がポカポカするのが特徴とされ



たばこは 町内で
買いましょう

者の安全を確保するため、歩行者用信号機が増設されます。

なお、今回の信号機の新設により、駐車規制もあわせて行われますので、交通安全のためご協力ください。

ています。

適応性は、浴用で①リュウマチ性疾患 ②動脈硬化症 ③高血圧症 ④創傷などに効き、飲用の場合は①慢性便秘 ②慢性肝胆道疾患 ③じん麻疹 ④肥満症などに良く効くという、温泉としては最高の分析結果がでました。

湯の岱温泉は、七月当初と変わらない三十八度の湯が自噴しているが、町では湯量や温度の変化をみるためお湯を放流したままにしているが、湯の岱部落ではお湯がもつたいないと、テント張りの小屋を作り、二つの湯槽を設けて即席の湯治場を作り、部落の人たちが汗を流していました。ヒフ病や神経痛などによく効くも、いつの間にか比内町などからも来るようになり、即席の湯治場は、連日、三十人ほどの人でにぎわっているとのこと。

今回の分析結果でも、温泉としては最高との折り紙がつき、湯治客のうわさともったく同じ結果がでたことから、同温泉は、今後湯治場として脚光を浴びることになるそうです。

「たすけあいの輪をひろげよう」 福祉の町づくりに 理解と参加を!!

円高、ドル安、輸出不振、企業倒産、失業者の増大等不況ムードが毎日のように新聞、テレビで報道されています。

このような社会不安の中で、町社会福祉協議会(以下、町社協)では生産手段をもたない寝たきり一人暮らし老人、重度の障害者などがどのような問題を抱えているか、また、町社協に対して何を望んでいるかの意識を調査し、明らかにした要望事項に対応する援護活動を実施するため、対象者の実態を調査しました。その結果、当町には援護を要する六十歳以上の寝たきり、一人暮らし老人が百十二名、六〇歳以下の重度の障害者が四十三名在宅していることが確認されています。

これらの人々の福祉については国、県、市町村でも行なっていますが、物質面だけでは解決されない多くの問題が残されています。町社協ではこうした問題をひとつ

でも多く解決するため、老人家庭奉仕員二名、心身障害児者家庭奉仕員一名、町が委託している介護人五名と連携をとりながら、日常の世話活動を計画的に継続しています。

なお、最近では在宅福祉を高める運動の一環として、希望者には

地域住民や組織ボランティアの協力を得て寝具の洗濯、ポータブル浴槽による入浴、携帯用電気乾燥機によるふとんの乾燥、ボランティア中心の友愛訪問活動を実践していますが、まだ充分とはいえません。

今年度から、在宅の要援護者が施設入所者と同等の福祉サービスを提供していくため、県、町の助成を得て町社協が実施主体となつて「ボランティア育成実行委員会」を発足させ、在宅福祉を高めるための、ボランティア活動を推進することになりました。現在、組織

ねたきり老人の入浴

心配ごと相談所実施報告書

年度別	取扱件数	解決したもの	継続指導中のもの	他の機関に紹介したもの
47年	99	50	17	32
48年	76	32	16	28
49年	83	31	26	26
50年	91	37	37	17
51年	105	35	33	37

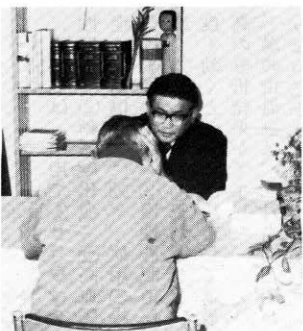


ねたきり老人やひとり暮らしの老人の日常の世話活動をさせるため、社会福祉協議会では老人家庭奉仕員二名、町民課福祉係からは介護人五名を派遣して巡回指導を行っています。

心配ごと相談所開設

社会福祉協議会では、町民の生活問題から、家庭における人間関係その他いろいろな相談に対応するため、相談所を開設しています。心配ごとでなやんでいる方は、気軽にご相談ください。

秘密を守って相談に応じており、みなさんの相談を受けもつ方が



たは次のとおりです。
秩父威仙、石岡喜正、福原栄一、藤原愛、奈良幸恵、九島令、(敬称略)
相談日は毎週月曜日、午前十時から正午までです。

たすけあい資金の貸付制度

この資金は、鷹巣町社会福祉協議会が、独自に貸付けしています。



いま国、県、及び各市町村社会福祉協議会では、その事業の一環として「在宅福祉を实しボランティア活動を推進しよう」というスローガンのもとに、その基盤づくりに取り組んでいます。

ボランティア活動はいまや社会福祉活動には欠かせないものとなっています。

ボランティアといえば、理解の仕方がまちまちで日本語では、一口で云いあらわせないわけでは

ボランティア活動とは……

この機会にボランティア用語を理解して貰って、ボランティア活動に参加していただきたく、秋田県青年ボランティア連盟事務局発行の一文を引用すると

「ボランティア活動とは、全ての人が、お互いに人間として助け合い、励ましあうというような対等な人間関係を大切にし、その中で新しい社会作りをしていこうとする活動だ」と説明しています。

具体的には、自分たちが自発的な意志で自分たちの住む町をよりよくするために、能力に応じて「社会奉仕」をするというもので、一人ひとりが分にに応じて社会の一員としての役割を果たすことです。鷹巣町社会福祉協議会では、ボランティア事業を推進するため、ボランティア育成実行委員会を中心に「在宅福祉を高めるボランティア活動の推進」を目標にかかげて、具体的なボランティア活動を促進するためその基盤づくりをしています。

会の事業としては奉仕活動の受け入れ側（要援護者）ねたきり老

※写真は、一人ぐらし老人を青葉荘に招いて歓談するボランティア会員

たすけあい資金活用状況

(単位 円)

年度別	活 用 額	件数
47 年	707,000	74
48 年	906,110	64
49 年	1,316,000	92
50 年	847,000	48
51 年	1,700,500	64

この資金の財源は町民の皆さんから寄せられた、善意の寄付金や香典返しや町の助成金によりまして、総額百五十七万一千円の源資で貸付けをしています。

▽貸付対象者

生活保護世帯、身体障害者世帯、母子世帯又はこれに準ずる低所得者の方がたです。

世帯更生資金の貸付

この貸付金は、秋田県社会福祉協議会が行なっているもので、低所得者等に対し、その世帯の経済的自立と、生活意欲の助長を図る

(1) 担当民生児委員に、相談して下さい。

▽借入手続

母子福祉資金、世帯更生資金等の借入れまでの、短期融資、教育費、医療費、進学、就職支度費、風水害、火災等による応急に必要な資金、家庭内職に必要な資金、生活費等です。

世帯更生資活用状況 (単位 千円)

年度	47 年	48 年	49 年	50 年	51 年
貸付件数	6 件	1 件	3 件	16 件	6 件
更 生	595			1,170	1,500
身 障 更 生	388		1,800	700	
住 宅					700
修 学	18				
療 養	208			300	300
災 害 援 護		150		3,000	
合 計	1,209	150	1,800	5,170	2,500

を目的とし世帯更生資金貸付制度です。

資金がなくてお困りの方は社会福祉協議会に相談にお出で願います。

なお、世帯更生資金の昭和四十七年から五年間の活用状況は次の表のとおりです。

(利息は年三分です)

歳末たすけあい募金にご協力を

くお願いいたします。



社会福祉協議会事務局職員(内、家庭奉仕員三名)

五十一年度は、生活保護世帯一九二世帯、準保護世帯の児童生徒一四一名各施設入所者四〇九名にそれぞれ配分して感謝されています。

今年度の募金についてもよろし

具体的には、自分たちが自発的な意志で自分たちの住む町をよりよくするために、能力に応じて「社会奉仕」をするというもので、一人ひとりが分にに応じて社会の一員としての役割を果たすことです。鷹巣町社会福祉協議会では、ボランティア事業を推進するため、ボランティア育成実行委員会を中心に「在宅福祉を高めるボランティア活動の推進」を目標にかかげて、具体的なボランティア活動を促進するためその基盤づくりをしています。

会の事業としては奉仕活動の受け入れ側（要援護者）ねたきり老

おとなの読書

親も自分の本を持つこと

『母と子の公民館活動「みどり会」』

母と子の公民館活動、読書の仲間「みどり会」では、十一月十日の定例会で、「おとなの読書」について話し合いましたので、その一部をお知らせします。

＜読書論と読書経験＞

司会『おとなの読書については、数多くの読書論が出ています。小泉信三氏の読書論に「良書を読むには悪書を読まぬことが条件である。時と力とは限られているから」とのショーペンハウエルの言葉がだされています。良書とは時が経っても多くの人に読まれる古典のことをいっています。書架には古典、新刊、実利の本を並べておくこと、読んだことは人に話すか、書いてみることの大切なことを述べています。

まず、幼い頃の読書の思い出から話し合うことにしましょう。

A『小学校の一・二年の頃、病気で外に出られず、家の中にある本を手あたり次第何んでも読んだのが、乱読の癖になりました。』

B『少年、少女雑誌しかなかったもので、それを友達と回し読みしました。仲間に入れてもらうため、こづかい銭を溜めて一冊は自分でも買ったものでした。』

C『父親が旅行すると、おみやげ

に本を買ってきてくれました。兄弟が多いので、順番に買ってもらったものをまわし読みしました。』

D『農家育ちで読書には縁遠い生活でした。』

E『私は遊びに夢中で本など読んだことありません。』

司会『読書経験で特に印象に残っていることがあったら……』

C『私は胃かいようで三ヶ月入院した時、病気の方は大して心配な



天神で七座山の伝説を聞く「みどり会」の会員

かったので、手術を前に念願の吉川英治の新平家物語十二巻と、チボー家の八巻を読破しました。隣のベットの気兼ねしながら夜おそくまで読みました。結婚して家庭を持つと読まなくなるといっ

気持ちもあつたからでしょう。

＜最近の実利の本が主＞

司会『今はどんな本を読んでいますか……』

C『古典的な良書など縁遠い話でどちらかというと、実利の本が主になっています。最近では、桑井いねさんの「おばさんの知恵袋」糸川英夫氏の「逆転の発想」など面白いと思っています。』

高校の娘と中学校の息子がいますので「スポッポ博士の性教育」という本を買って、子どもの目のふれるところに置いてあります。』

B『「おかあさんと子どもの本」というのを家族でよんでいます。』

A『娘時代に読めなかった本を実家から持ってきて、子どもを寝かせる時、読んでいます。』

E『私は書店にいくと、家庭医学や健康に関する本があると、集めてきて書架に並べています。古典ものは小型の文庫本の中から読みたいものを拾います。本は子どものために買うものとはばかり思っていました。これはおかあさんの本よ』といえるものがなければいけないと思うようになりました。』

司会『読書の家庭環境をつくることは大切ですね。兄や姉が読んで線を引いたり、書き入れた本は家の宝です。やがて子ども達はそ

の本を読むようになることでしょ。本は大切にしなければいけません。いろいろな話がだされて、ためになりました。』

昭和五十二年十二月十五日付をもって、鷹巣都市計画用途地域の決定告示をします。これから建築確認申請書を提出される方、建物の建設計画のある方は、用途地域内の建ぺい率、容積率、北側斜線、建物の高さ、建物の用途による制限など、種々制限がなされますのでご注意ください。

なお、告示と同時に用途地域図を建設課において縦らんします。

用途地域について詳しく知りたい方は、役場建設課計画係(二一三二二)内線(二六九)、または北秋田土木事務所建築係(二一三二二)にお問い合わせてください。

用途地域は

十二月十五日より実施

— 事業主のみなさんへ —

＜通年雇用奨励金制度のご案内＞

冬期間における従業員の通年雇用に「奨励金制度」の活用をおすすめします。

対象事業主 雇用保険の適用事業の事業主。
対象業種 林業、建設業、砂・砂利・玉石採取業等。
支給要件 春から雇用している者のうち、季節的業務に従事する者1人以上を引き続き2年以上雇用することが見込まれること(冬期間、県外に移動して事業を実施する場合も対象となります)。

支給金額 対象労働者1人当たり80,000円

届出の受付期間 11月1日から来年1月15日まで

☒くわしいことは大館公共職業安定所鷹巣出張所(事業所係(2)1240)にお問い合わせてください。

カメラ・ルポ

カメラ・ルポ

『田子ヶ沢でセリ摘み』

ナベ料理にどうぞ!!

きりたんぼや冬のナベ料理には欠かすことのできないセリの摘み採りが、田子ヶ沢で行われていた。今、摘み採られているのは九月上旬に植え付けたもので、三十五ほどに成長しているが、農家の主婦たちは摘み採ったセリを一本一本でいねいに綴子川上流の清水で洗っていたが、水も冷たくなかなかの重労働だ。

昨年までは各家々で栽培、それぞれ出荷していたが、今年、セリ栽培組合を結成。面積も二haにふやし、毎日三百五十ほど秋田市の中央卸売市場へ出荷している。

奈良田勝男組合長は、来年は水田の転作もふえそうだし、植付け面積の拡大も考えたい、と話していた。



『好天で七・五・三にぎわう』

和服のファッション

好天に恵まれた十一月十五日、鷹巣神社は「七五三詣」をする親子でにぎわいました。

この七五三は、十一月十五日に三歳と五歳の男の子、三歳と七歳の女の子が厄神に参拝し、神社でおはらいを受け、子どもの成長を祈願しようというもので、武家の「鬘置」の儀式からでたといわれています。

当日の神社境内は、年々豪華になる一方の七五三詣だけに服装の方もぜいたく。男の子ははかま姿、女の子は振りそで姿が目につき、また、子どもの手を引くお母さんたちのオシャレもちよつとしたもので、さながらファッションショーといったところ。子どもたちは、おはらいを受けたあと、お札や御守袋、それに千歳アメをもらってごきげんでした。

『学校田で収穫したモチ米で』

西小で餅つき大会

西小学校（高田政男校長）では、十一月十三日、学校田から収穫したモチ米で「餅つき大会」を開き、お昼にはお母さんたちが作ってくれたアンコ餅を腹いっぱい食べ、収穫を祝いました。

同校では、ことしから理科教材として水田三aを耕作、観察や管理を続けてきたが、好天に恵まれたこともあって約八十の収穫を得ました。

当日は、この収穫米で餅つき大会を開いたもので、体育館に三個のウスをすえ付け、父兄や下級生がみまもる中で六年生の男子が威勢よくキネを打つと、女子がカッポー着姿で相取り、またたくまに八十の餅ができあがりました。

お昼には腹いっぱいアンコ餅を食べ、児童たちは楽しいひとときを過ごしていました。



住民の総力で 酒酔い運転、酒酔い歩行を なくしましょう



12月1日～10日 年末交通安全運動

十二月一日から十日まで「年末の交通安全運動」が行われます。今回は、最近とくに、県内の交通事故が増加傾向にあることをふまえ、年末の気ぜわしさと交通の混雑、積雪、凍結による交通環境

の悪化などにより起こる交通事故を防止し、明るい町民生活を確保することを目的にし、▽飲酒運転の徹底追放 ▽安全運転の励行を運動の重点に行われます。すべての町民がこの運動に参加し、交通事故のない明るい町づくりにご協力ください。

飲んだら乗るな!!

二十九万四千九百八十二件—この数字は昨年、酒酔い、酒気おび運転で検挙された件数です。

飲酒運転の恐ろしさは誰も知っています。しかし、いまだに平気で飲酒運転をする悪質なドライバーは多いのです。今年も七月までに、飲酒運転が原因で六百二十五件の死亡事故が発生しています。

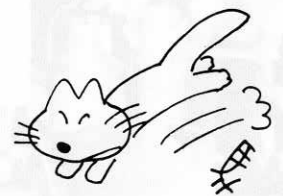
飲酒運転といえば、すぐ四輪車を連想しがちですが、オートバイや自転車の飲酒運転も少なくありません。また飲酒運転は都会よりも、地方のほうが目立って多いといえます。

「飲んだら運転しない」「運転するときは飲まない、飲ませない」「飲んだ者には運転させない」という鉄則を守って、みんなが力を合わせて飲酒運転をなくしましょう。

スピードは控え目に!!

注意力が鈍る

科学警察研究所が
「飲酒運転」の実験



からブレーキを踏むまで〇・一秒から〇・二秒遅くなっています。

標識板への注意力では、平常の時は見落した人はいませんが、飲酒運転では二十人のうち六人が見落しています。信号に対する反応でも二十人中十五人が誤りをしています。

車の運転ができる二十人の人がそれぞれ三百ccの日本酒を飲み、七十五分後に六百メートルのコースを、時速三十キロで車を運転したらどうなるかというものです。

それによると、一周する時間が平常時にくらべて九秒早くなった人がいれば、逆に十秒遅くなった人もいて、運転が不安定なことを示しています。

また、反射神経の実験では、信号が赤から青に変わり、アクセルを踏んで車を発進させるまで、平常にくらべて〇・一〇・二秒遅くなったたり、アクセル

また、日本大学医学部の上野佐教授らの実験によると、百八十ccのお酒でも飲酒後三十分で最も悪くなり、二時間たつてもまだ飲酒前の平常な状態まで回復しなかったという結果が出ました。

結核検診を

うけましょう!!

結核は、最近では国をあげての予防活動がみられ、患者数も横ばいとなっています。

しかし、予防の手をゆるめると大変いきおいでまん延する可能性があり、現在、鷹巣町の登録患者も160名となっています。

一年に一度はかならず受診され、家族の健康を確めあひながら幸せな豊かな家庭をつくりましょう。

月日	受診時間	受診場所	地区名
12.3 (土)	前9.30~11.00	鷹巣商工会前	商店経営主及び従業員
	前9.30~10.30	三ノ渡会館	七日市、竜森地区一円
12.5 (月)	前11.00~12.00	葛黒会館	葛黒、大畑、中畑
	後1.30~3.30	七日市公民館	上記以外の旧七日市一円
12.6 (火)	前9.30~10.30	小森会館	小森、坊山、四渡湯ノ岱、中屋敷
	前11.00~12.00	脇神公民館	脇神、藤株、上野
	後1.00~2.00	舟場会館	沢口舟場、川口、小ヶ田、堂ヶ岱
	後2.10~3.00	南鷹巣会館	南鷹巣
12.7 (水)	前9.30~10.30	今泉生活センター	今泉
	前11.00~12.00	前山公民館	前山、黒沢
	後1.00~3.00	坊沢公民館	旧坊沢地区一円 (緑ヶ丘含む)
12.8 (木)	前9.30~10.30	摩当生活センター	摩当及び沢部一円
	前11.00~12.00	太田児童館	太田、掛泥、高野尻
	後1.00~2.00	田中生活センター	田中、南田中、新田中
	後2.10~3.30	綴子公民館	上記以外の旧綴子地区一円
12.9 (金)	前10.00~後3.30	鷹巣公民館	旧鷹巣地区一円

妊婦訪問



おしらせ

未熟児や異常児の出産を防ぐため、保健婦(助産婦)による妊婦訪問を行います。

十二月は、▽六日▽七日市地区
▽十三日▽七座、坊沢地区
▽十七日▽綴子地区となっています。
訪問時間は、午前九時から午後四時まで。

献血にご協力を!!

献血車「あかつき」号が、十二月十六日来町します。

時間と場所は次のとおりです。で、皆さまのご協力をお願いいたします。

▽午前9時~10時30分 鷹巣町役場
▽午前10時40分~11時40分 鷹巣営林署貯木場
▽午後12時30分~1時30分 鷹巣丸運
▽午後1時40分~3時 北秋中央病院

県に経営安定対策班を設置

県は、中小企業経営安全のための相談、指導、あつせん等を行う経営安全対策班を設置し、緊急電

中小企業年末融資特別保証

秋田県信用保証協会では、年末に必要な運転資金融資のため、中小企業年末融資特別保証貸付を十一月十日より十二月二十四日までの期限で受付しています。
▽貸付限度額 一千万円(組合の場合は三千万円)

鷹巣高等職業訓練校で生徒募集

鷹巣高等職業訓練校では、昭和五十三年度訓練生を次の要領で募集しています。

募集科目は、▽高卒コース 電気設備技術科(二十名)、建設機械整備技術科(二十名) ▽中卒

▽保証期限 六カ月以内
▽保証料 年率〇・九九%
▽保証人 一名以上
▽貸付利率 各金融機関の保証貸付利率
▽返済方法 一括返済または割賦返済
申し込みなどのくわしいことについては、各金融機関または鷹巣町商工会、保証協会大館支所におたずねください。

営農大学校生募集

優れた農業後継者の実践教育の場として、昭和五十三年度から高校卒業者を対象とした県立営農大学校を大野台に開設いたします。
修業年限は二カ年で、五十三年度の募集人員は畜産部門十五名程度、畑作・園芸部門十五名程度(果樹部門は五十四年度以降)。
願書受付は、十二月一日から五十三年一月二十日まで。
入学試験は三月十二日、県農業技術総合研修センター(秋田市)で行います。

入学希望者は、鷹巣農業改良普及所(電話二一八三五)で受験手続きをしてください。くわしいことについても、同所へお問い合わせを。

